

「絵文字グッジョブ！」新聞を作ろう

教材：「くらしと絵文字」（教育出版）

日常生活で使われている絵文字を調べ、その絵文字が表す意味と特長をわかりやすく伝えるはがき新聞をつくりましょう。



指導のねらい

- 絵文字を調べ、その意味と特長を理解し、自分の考えを持つことができる。
- 調べた絵文字について「始め・中・終わり」の構成で、「絵文字グッジョブ！」新聞に書く。



評価の例

- 日常生活で見つけた絵文字について調べ、その意味と特長を理解し、自分の考えを持っている。
- 絵文字を見つけた場所、その意味、自分の考えを「始め・中・終わり」の構成で、「絵文字グッジョブ！」新聞に書いている。

◆準備

日常生活で使われている絵文字探し・
日常スケッチ or タブレット撮影



時間配分 (目安)

- ① 導入（課題の説明） …… 3分
- ② はがき新聞の教師見本の提示と説明 …… 7分
- ③ はがき新聞の制作 …… 30分
- ④ 振り返り・交流 …… 5分

学びを広げるポイント

- できあがった「絵文字グッジョブ！」新聞は、しばらく掲示し、子供たちの交流を促すとよいでしょう。（ミテミテ〈理想教育財団助成品〉を使用）
- 掲示した後は、各自のノートに貼ったり、新聞ファイルに綴じたりして、新聞制作の軌跡を残し、表現力の向上に役立てましょう。

原稿用紙A5 8mm タテ置き タテ書き（理想教育財団助成品）の文字の大きさと数が3年初期の子どもには、おすすめです。

すぐにわかった ○○○マーク		新聞名
記述 (見つけた場所の は、 この絵文字	絵文字のイラスト ※絵が苦手な児童は 写真も可	
		発行者
		○○○の絵 なので、 (絵文字の意味の 説明)
		わたしは この絵文字 があると、 (自分の考えや感想)

5 つぎ ^{え も じ} ^{い み} ^か
次に、その絵文字の意味を書きます。
^{かいぎょう} ^さ ^か ^{はじ}
改行し、1マス下げて、書き始めま
^{ようし} ^{ひだり} ^か ^{すす}
しょう。用紙の左のはしまで書き進
^{つづ} ^{した} ^{だん} ^{みぎ}
んだら、続きは、下の段の右はしか
^か
ら書きましよう。
^{え も じ} ^{いろ} ^{つか} ^{かた} ^え
絵文字の色の使い方や絵であらわす
^{とくちよう} ^{かんが} ^か ^{くわ}
よさなど、その特長を考え、書き加
^{え も じ}
えると、絵文字の「グッジョブ（い
^{しごと}
いお仕事）」がとてもつたわりやすく
なります。

6 ^{さいご} ^{え も じ} ^{しら} ^{せつめい}
最後に、この絵文字を調べて、説明
^{かんそう} ^{え も じ} ^{かんが}
した感想やこの絵文字について考え
^か
たことなどを書いてみましょう。こ
^{しんぶん} ^{だん}
こまでで、新聞の3段がちょうどま
^{ぶんしょう} ^か
る文章が書けるとすばらしいです。

7 さあ、ここまで^{ぶんしょう} ^か文章を書いてきて、
あなたが、この^{え も じ} ^{いちばん}絵文字で一番いいと
^{おも}
思ったことはどんなことでしょう。
^{みじか} ^{ことば} ^{いちばんうえ} ^{だん} ^み
それを短い言葉で、一番上の段の「見
^だ ^じ ^{ふと}
出し」にしましょう。字を太くした
^{いろ} ^{も じ} ^{も じ} ^{かたち}
り、色文字にしたり、文字の形をか
^め ^だ
えたり、目立つようにくふうしてみ
てください。

8 ^{さいご} ^{じぶん} ^{しんぶん}
いよいよ、最後です。自分の新聞に
^{なまえ} ^{じぶん}
名前をつけてください。自分にぴっ
^{しんぶんめい} ^か
たりの新聞名を書きましょう。これ
^{しんぶん} ^{かんせい}
で、新聞は完成です!!